

浸水した家屋の感染症対策



災害時には、感染症の拡大リスクが高まります。
家屋の清掃で感染症を発症する恐れもありますので、注意しましょう。
家屋での感染症対策については、下記の資料を参考にしてください。
また、生活環境課にて、消毒薬の配布及び噴霧器の貸出しを行っておりますので、必要な際は、ご連絡下さい。

◆感染症予防のためには

清掃と乾燥が最も重要です。

屋外では、消毒は原則不要です。(※屋外：特に床下や庭)

家屋が浸水した場合は、細菌やカビが繁殖しやすくなり、感染症にかかるおそれがあるため、清掃が大切です。

◆清掃の時の注意事項

- ドアと窓をあけて、しっかり換気
数日して自宅に戻るときは、屋内にカビが発生していることがあります
- 汚泥は取り除き、しっかり乾燥
消毒薬は、汚れを取り除いた上で使用しましょう
- 清掃中のケガ予防に手袋を着用
- ほこりを吸わないようにマスクを着用
- 清掃が終わったらしっかり手洗い

◆主な消毒方法について

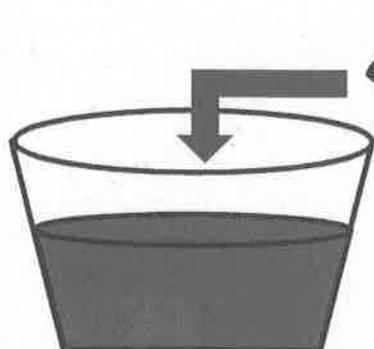
| 消毒薬 | 食器類・流し台・浴槽 | 家具類・床 |
|----------------------------------|---|--|
| 次亜塩素酸 ナトリウム(家庭用 塩素系漂白剤でも可) | 0.02%に希釈する ①食器用洗剤と水で洗う。 ②希釈した消毒液に5分間つけるか 消毒薬を含ませた布で拭き、その後 水洗い・水拭きする。 ③よく乾燥させる。 | 0.1%に希釈する ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水 拭きしてから、十分に乾燥させる。 ②調整した液を浸した布などで拭く。 ③金属面や木面など色あせが気になる場所 は、水で2度拭きする。 |
| 10%塩化ベンザ ルコニウム(逆 性石けん) | 0.1%に希釈する ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで 水拭きしてから十分乾燥させる。 ②調整した液を浸した布などでよく拭く。 | 0.1%に希釈する ①泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水 拭きしてから十分乾燥させる。 ②調整した液を浸した布などでよく拭く。 |

浸水した家屋の消毒手順

消毒液の希釈方法

- 薬液の濃度や用法など消毒薬は、薄めて（希釈して）使用するものがあります。使用上の注意事項を確認してから使用しましょう。

0.1%希釈の簡易的な方法



バケツ（10ℓ）を使用する場合

消毒液
コップ100cc

10%消毒液であれば…
コップ1杯（100cc）を入れて、
水（10ℓ）を入れる



ペットボトル（1ℓ）を使用する場合

キャップ2杯
※キャップ1杯（4～5cc）

10%消毒液であれば…
ペットボトルのキャップ2杯を
入れて、水（1ℓ）を入れる

0.02%希釈の簡易的な方法



ペットボトル（2ℓ）を使用する場合

キャップ1杯（4～5cc）

10%消毒液であれば…
ペットボトルのキャップ1杯を入れて、
水（2ℓ）を入れる

清掃・消毒作業が終わったら

- 作業が終わったらしっかり手洗い
- ケガをした場合はしっかり洗浄、消毒
- 深い傷や汚れた傷、目を洗浄しても充血する場合は医師に相談
- 消毒薬の使用後は、よく乾燥させてください